



クルマ好きやバイク好きが必然的に集まるので、休日ともなるとそこはエンスー・ジヤスト至極のコミュニティ空間になります。天気の良い日には、ガレージ前の共有スペースを利用して、愛車を眺めたり、BBQしたりと、そこで仲間と共にゆったりと過ごすのもアリでしょう。さらに大家さんも同好の士なら言うことなしです！



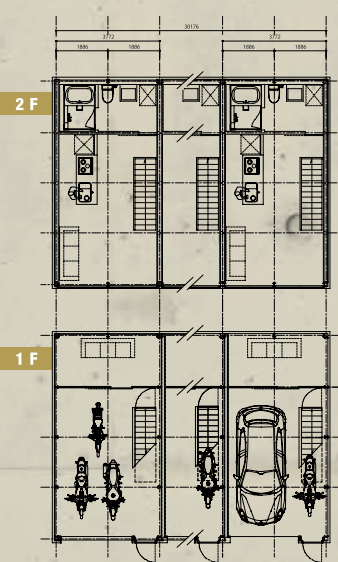
LGS
×
340
PANELS
[34枚×10部屋]

Theme



ガレージアパートの骨組みCG。2Fの豊かな空間性に注目。米軍の格納庫用として開発された屋根素材「Rスパン」のふくらみが必然的に作り出す豊かな空間です。露出する鉄骨の梁を利用して自分なりの立体的なディスプレイも楽しい。住む人を元気にしてくれます。

FLOOR PLAN



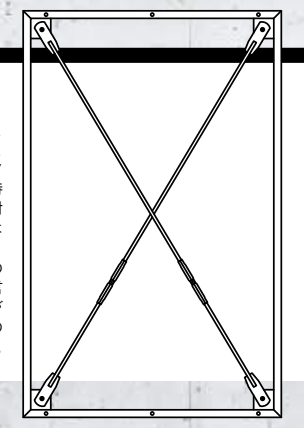
ガレージスペースは、バイクならば3~4台。クルマなら1台+バイク1台が格納可能。実際の面積に比べて空間性が豊かなので、二人住まいでも手狭に感じないのが特徴です。構造的には「本箱構造」と呼ばれる特殊技法で、読んで字の如く本を収納する箱のように3方向を固めて1方向を完全に開放している空間です。

LGSシステムが作り出す究極のガレージアパートメント

ビニールクロス張りのガレージ賃貸なんて願い下げ！ そんな人へ訴えかけるのが今回のデイトナハウスが放つハードボイルドなガレージアパート。余分なものは何もない。ただ「必要」だけを抽出した、これまでありそうでなかった、趣味人に向けた「幸せなアパート暮らし」を提案するプランです。

What's Daytona House?

デイトナハウスを構成するのは、LGSと呼ばれる軽量鉄骨のパネルで、厚さ3.2mm、幅12.5cm、厚み5cmの「Cチャンネル」と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cmの長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスしたパーツは、「ブレース」と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。「柱」と「梁」と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGSパネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。つまりこのLGSパネルを使った建物全てがデイトナハウスと言う訳です。パネルの枚数を数えるだけで、建築の広さ、およその予算がイメージできる分りやすさと、パウダーコーティングが施されたその鉄の素材感が醸し出すハードボイルドな空間のテイストも持ち味です。



さらではのスタイリッシュで趣味性に富んだ「ガレージアパート」を考えました。

1Fのガレージスペースは、パウダーコーティングを施した艶消し黒の鉄骨フレームの緊張感を露出させたもので、骨のテンションとバイクやクルマの存在が呼応して、洗練された空間となっています。そしてその奥にはガラスフレームで間仕切りをしたガレージリビングを設定。愛用の革張りソファとインテリアグリーンで至福の空間を演出できます。階段を上ると、そこには吹き抜けの空間が気持ち良い居住スペース。これは独特の膨らみがあるアーチ形状のガルバリウム屋根「Rスパン」を採用しているから成せる技です。寝床は水まわり上に設けたロフトに設定。ガレージと一番離れた空間なので、安眠もしっかり確保されています。

ちなみにLGSシステムは5000㎡がリミットですので、横一列で10世帯まで建築できます。もちろん横一列ではなく、複数の棟を独立して建てる事も可能なので、アジトの賃貸としての展開ってのも面白そうです。全国のクルマ好き、バイク好きの大家さん！是非新しい文化を創造するのはいかがでしょうか？

INFORMATION
LDKinc.
デイトナをはじめ、カーマガジンでの長期連載、ムック本であるCAR&HOMEにて、常にクルマと住宅の関係について提案し続けてきた建築プロデュース会社LDK inc. 建築設計はもちろんのこと、建築システムの開発や商品開発も行う。

代表: 玉田 敦士
WEB: www.ldk.co.jp
TEL: 03-6228-4933

DAYTONA HOUSE OFFICIAL HP
www.daytona-house.com

Text/Atsushi TAMADA CG/Shin MATSUMOTO Illustration/Minor BAN (QuhanCO.LTD)